

● 事業所自己評価結果（公表日 2026年3月31日）

		チェック項目 職員配布用	はい	どちらともいえない	いいえ	☆：工夫ポイント ★：改善ポイントや課題
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2	4	0	・利用者の数が多い日は有効なスペースが確保できていないと感じることがある ・活動のチーム分けを行い、時間を分けることで、より広くスペースを使用することができる
	②	職員の配置数は適切であるか	4	2	0	・一対一での対応が必要な子供がいるので状況によって足りないと感じることがある
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	0	・現在、バリアフリー化を強く必要とする利用者がいないと感じる ・現状の療育では大きな困りごとはない
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	2	3	1	・具体的に行っている感じがしない
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	・改善や未改善がわかるような一覧が確認できない
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	2	1	2	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	2	3	1	・ジョブメドレーアカデミーでいろいろな研修を受けることができています
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	3	0	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	5	0	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	0	・各週ごとに異なる活動になるように心がけている
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1	0	・利用日数が少ない児童にもいろいろな活動に取り組めるよう1週間単位で変えている
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2	2	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2	1	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1	0	・朝会かその後に確認している ・土曜日や長期休業中に行うのは難しい
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	・朝会で振り返りを行い、記録している ・直帰になっている日が多いため、支援終了後に行うのは難しい
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1	3	2	・記録はしているが検証・改善にはならず同じことを繰り返すこともある
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	2	2	2	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2	3	1	

2025年度（令和7年度）わいわいきっず鶴ヶ島松ヶ丘教室



		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	☆：工夫ポイント ★：改善ポイントや課題
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1	0	・日時が重なった時は、対応が出来ないこともある
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	0	・学校から情報をもらえないこともある
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	0	・現在は対象者がいない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	6	0	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	0	・対象児童がいない
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	4	0	・研修の参加（呼びかけ）が少ないと感じている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	3	・工場見学などの時に一緒に見学し、交流をおこなっている ・段取りをして行っている様子はない ・平日は難しいが、工場見学や出先の催しに積極的に参加して交流するチャンスがある
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	0	4	2	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	2	0	・連絡帳や送迎時などで伝え、状況によって児発管に保護者様と連絡をとってもらっている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	2	4	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	3	0	
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	3	0	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	0	6	・家庭事情により交流を図れない方もいるので有志で交流はどうか。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	2	0	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	2	0	・今年から会報を発行している
	㉕	個人情報に十分注意しているか	5	1	0	
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	2	0	
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	0	6	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	☆：工夫ポイント ★：改善ポイントや課題
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	0	4	2	・様々な方面からの災害時の対応、感染症対応を随時（月1）程度でおこなっていければ。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1	0	・様々な方面からの災害時の対応、感染症対応を随時（月1）程度でおこなっていければ。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2	4	0	・ジョブメドレーアカデミーの研修をしている
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	3	0	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	0	0	・重度アレルギーの際には部屋を分ける、あるいは時間を分ける工夫など状況に応じて対応
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	3	0	・ヒヤリハットのファイルがある

● 保護者等からの事業所評価アンケートの集計結果公表（公表）について

この「保護者等からの事業所評価アンケートの集計結果（公表）」は、2025年11月1日時点で当事業所を利用している保護者様に対して以下要項のとおりアンケートを実施し、そのご回答結果を集計したものです。

回答期間・方法 2025年11月17日～12月2日 / 書面（無記名方式、全18問。封入の上提出）
配布枚数 25枚（回収数12枚、回収率48%）
集計日 2025年12月28日（公表日 2026年3月31日）

多くの貴重なご意見をいただきありがとうございました。2026年1月15日の職員会議において職員で共有し、改善点等について話し合いを実施しました。改善ポイント等について来年度に活かしてまいります。お子様の最善の利益の実現をめざすとともに事業所の体制整備、職員の支援の質の向上、保護者支援の充実を目指してまいります。今後ともよろしく願います。

● アンケート項目と集計結果／いただいたご意見・今後の取り組み等について

区分	チェック(アンケート)項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた今後の取り組みなど
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	4	0	1	0	・少し狭いと思いました。 ・もう少し広いとよいかと思います。 ・もう少し広いともっと楽しいかなと思います。	・当事業所の指導訓練室は約43平米あります。国の設置基準である児童1人あたり約3平米以上(教室あたり32.8平米以上)を確保し、集団活動がおこなえるように死角のない、指導員の目が届く1つの空間で療育を行っております。 ・教室外活動を適時実施することにより、よりのびのびとした形での療育に今後でも取り組んでまいります。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	2	0	3	0	・現在スタッフが何名なのか、把握できていない。 ・私自身職員の人数が分かっていません。	・「児童10名に対し有資格者(児童指導員等)2名」という国の人員配置基準以上の人員配置を常に行い、保育士、社会福祉士、幼稚園教諭免許取得者、など児童分野での経験と専門性を備えたスタッフを配置しています。(2026年1月実績では、1日あたり最大8名(平均6.95名)のスタッフで療育を実施。)
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境(*1)になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切されているか	8	1	0	3	0		・お子さまが利用する机は定位置にあり、作業や飲食を行う場所としての意識づけを行っています。また、同様に遊び道具などの位置も定位置かつ見えない場所にして、気持ちの切り替えを行いやすくしています。 ・正面玄関は約6cm程度の段差があり、完全なバリアフリー化の実現には至っていない状況ですが、必要に応じて職員が補助し、より安全に配慮いたします。なお、トイレは約4平米のユニバーサルトイレとなっており、車いすのままでの利用も可能です。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	2	0	3	0	・もう少し広い方が子供達も活動しやすいかと思いました。	・当教室は指導訓練室を含め、約80平米あります。天候や利用者さんの体調に留意しつつ公園や屋外施設の利用なども取り入れて、清潔かつ心地よく過ごせる環境、活動の維持に引き続き努めてまいります。
適切な 支援の 提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	10	1	0	1	0		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」などに沿った内容で作成しておりますが、わかりやすい記載並びに説明をおこない、併せて周知に努めます。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	1	0	1	0		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画(*2)に沿った支援が行われているか	10	1	0	1	0		
	4 活動プログラム(*3)が固定化しないよう工夫されているか	9	1	0	2	0		・運動、SST(ソーシャルスキルトレーニング)、製作、座学を週替わりを実施し、利用曜日で活動内容に偏りがないように実施しています。また、季節を反映した内容を取り入れて固定化しすぎないようにしています。
	5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	3	4	0		・事業所として児童館等との交流活動等の実績はございませんが、利用者さまが療育と通園・通学を平行してできるように日程を調整したり、保護者の希望で通園先との連携等を行っています。

2025年度（令和7年度）わいわいきっず鶴ヶ島松ヶ丘教室



区分	チェック(アンケート)項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	未回答	ご意見	ご意見を踏まえた今後の取り組みなど
保護者への説明等	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	2	1	0	0		・契約時に説明を実施しております。また、利用者負担の変更並びに一時的な負担(課外活動における入場料の一部負担)については随時書面にてお伝えしております。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	1	1	0	0		
	3 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(*4)等)が行われているか	6	2	3	1	0		毎回の療育が終了した時のフィードバックや支援計画のモニタリング、ご要望に応じて実施する面談の際にお子さんの状況をお伝えできる体制を整えています。今後も相談ができることを周知できるよう努めます。
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1	0	0	0		毎回の療育が終了した時のフィードバックや支援計画のモニタリング、ご要望に応じて実施する面談の際にお子さんの状況をお伝えできる体制を整えています。今後も相談ができることを周知できるよう努めます。
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2	2	1	0	・ゆっくり話せる時間があまりない ・定期的というのがどの位の期間をさすのかわからないが、モニタリングは約3ヶ月に1回行われている	毎回の療育が終了した時のフィードバックや支援計画のモニタリング、ご要望に応じて実施する面談の際にお子さんの状況をお伝えできる体制を整えています。今後も相談ができることを周知できるよう努めます。
保護者への説明等(続き)	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	6	2	0	・そもそも「父母の会」「保護者会」といったものが聞いた事がない(ない?)	保護者同士の交流の方法並びに内容については現在検討中です。
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	4	1	・以前(1年以上前?)何時頃に帰宅するのか分からず午後6-7時くらいに教室へTELしたが何回かけても誰も出なかった。	2025年より、保護者様のご協力のもと、主としてLINEによるご連絡方法へ移行いたしました。相談並びに苦情体制に関するご案内に今後も努めていくとともに、より良い方法を引き続き検討していきます。
	8 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	1	1	2	0		耳が聞こえない利用者さんとの円滑な意思疎通をめざして職員有志により、手話サークルへの参加を検討します。
	9 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	3	3	0	・そもそも「会報」「ホームページ」というのは存在を聞いた事がない。多分ないと思うのだが...? ・1ヶ月分の活動内容があれば良いかと思えます。	ホームページによる活動内容詳細の発信は検討中です。(ホームページ:https://www.waiwaikids.jp) 2026年は、会報の発行等の実施をめざします。(2026年1月7日 2026年1月号の発行実施済)
	10 個人情報の取扱いに十分注意されているか	10	0	0	2	0		個人情報記載された書類は事務所の鍵付きのキャビネットに保管しています。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1	2	2	0	・「〇〇〇マニュアル」というのは聞いたことがない。存在するのか分からない。マニュアルについて話をされた事はないと思う。	各種マニュアルの周知・説明について今後も務めてまいります。2026年は、会報等でのご説明をめざします。
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	2	0	3	0	・2年位前までは「避難訓練」をやったというのは聞いた事がなかったが、今年が昨年、訓練を行った事を知りました。	前回アンケート実施の翌月(2025年1月)に実施いたしました。実施内容を今後にご紹介してまいります。直近では2025年12月11日に消防署のご協力のもと、消防訓練を実施しました。
満足度	1 子どもは通所を楽しみにしているか	12	0	0	0	0		お子様の最善の利益を尊重して、お子様が安心して楽しく通える施設を職員一同でめざしていきます。
	2 事業所の支援に満足しているか	10	1	0	1	0	・LINEの文が長い。長文で主旨がわかりにくい。	・職員一人一人の支援の質の向上を図り、安定的かつ適切な支援を提供することによりお子様の健全な育成に貢献するとともに、組織運営管理を適切におこなってまいります。 ・LINEでのご連絡内容について見直しを図り、より簡潔でわかりやすいご連絡につとめます。